

# 東海自然歩道

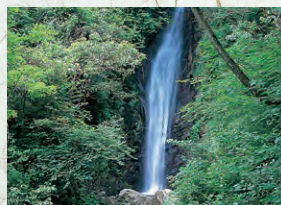
問 養老町役場 企業誘致・商工観光課 TEL 0584-32-1108

日本武尊(やまとたけるのみこと)が、伊吹山の賊を滅ぼすも負傷しながら養老山麓の路を伊勢に向かい能褒野(現・亀山市)で生涯を閉じたとされています。この道は、「みゆき道」ともよばれ、今では東海自然歩道として整備されています。

※4月～11月頃はヤマビルにご注意ください。



## まぐさの滝



まぐさの滝は、標高350mに位置しており、落差約30m、幅約3mであります。「まぐさ」という名前の由来は、聖武天皇が養老御巡幸のとき、4日間の駐留に騎馬隊が馬糧をこの滝付近の山から供したことからつけられました。

交 名神高速道路大垣ICより車で約20分及び徒歩約45分  
問 養老町役場 企業誘致・商工観光課 TEL 0584-32-1108

## 養老寺



養老公園内にあり、孝子源丞内が開いた寺とされています。境内不動堂は、不動明王をまつり、昔は本巣郡生津ノ里にあったのを当寺創立の時移したと伝えられています。現在瀧守護不動尊と称して崇信されています。国指定重要文化財・木造十一面千手観音立像、剣(銘不明)、大刀(国光緒県指定重要文化財・木造観音如来立像)

交 養老鉄道養老駅から徒歩約10分  
問 養老町教育委員会生涯学習課 TEL 0584-32-5086

## 柏尾廃寺跡



柏尾廃寺跡は、多芸七坊のひとつで、天平宝字年中(757～765年)の創建と伝えられています。現在も本堂・多宝塔が残っています。付近には、千体石仏群があります。これは明治30年に村人がここを発掘したところ、千数百体にのぼる石仏が出土したので、円錐形の壇上に安置したものです。

交 名神高速道路大垣ICより車で約22分、関ヶ原ICより車で約27分  
問 養老町教育委員会生涯学習課 TEL 0584-32-5086

## 元正天皇行幸遺跡



元正天皇は、霊龜3年(717年)に養老の地に行幸された際、養老の美泉を御覧になり、年号を養老と改め、老人に位を授け、孝子を表彰するなど天皇の治世を天下にお示しになったといわれています。

交 養老鉄道養老駅から徒歩約25分  
問 養老町教育委員会生涯学習課 TEL 0584-32-5086